

山ゆりプロジェクト

(美浦特別支援学校・奥野地区コラボ企画)

R4.12.23 第6号

12月20日(火)、やまゆりの会の会長、副会長さんはじめ3名の方々が来校し、高等部1年生と3年生の園芸班で、やまゆりの球根の移植を行いました。

今年の夏、農場近くで立派な花を咲かせたやまゆりですが、もっと多く人に見てもらえるようにと、正門前にやまゆりの球根を移植することを計画し、この日の活動に至りました。

やまゆりは、種から育てると、花を咲かせるまでには5年以上の歳月がかかるそうです。今回、やまゆりの会から、来年には花が咲かせられる球根を提供してもらいました。今度の夏には、本校の正門前に立派なやまゆりが花を咲かせることを期待したいです。

やまゆりの会の方から、やまゆりの球根についての説明をしていただきました。

球根の大きさはうずらの卵くらいのものから、大きいもので、ソフトボールくらいのものもありました。



球根の植え方を説明いただいています。



掘った穴に、球根を植えています。
かなり大きな穴を掘りました。
球根の高さの4倍の深さに植える
との指導を受け、作業している
ところです。

来年の夏には、●の辺り
にやまゆりが咲いてくれそう
です！

